

せたがやアーツプレス

# SETAGAYA ARTS PRESS

世田谷アートセンター  
『メアリ・スチュアート』

『お勢、断行』

音楽事業部  
池辺晋一郎音楽監督  
「SJO」を語る

世田谷美術館  
村井正誠 あそびのアトリエ

世田谷文学館  
小松左京展 —D計画—

生活工房  
プレーバック、プレーパーク!  
遊び場をめぐる冒険

2019.12-2020.3

Vol.18

公益財団法人 せたがや文化財団



*Mary  
Stuart*  
メアリ・スチュアート



お勢、  
断行

**CONTENTS**



森新太郎



村井正誠《人と風》1966年



プレーバック、プレーパーク!



和の音楽祭 林 英哲



『チック』©細野晋司

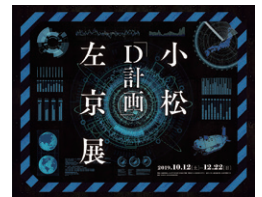


『終わりのない』©田中亜紀

- 02** Cover Story   カバーストーリー 『メアリ・スチュアート』  
『お勢、断行』
- 03** Theatre       2020年初頭を飾る『メアリ・スチュアート』 森新太郎
- 05** Theatre       『お勢、断行』で  
再び江戸川乱歩の迷宮世界に挑む 倉持 裕
- 07** Art            村井正誠 あそびのアトリエ
- 09** Literature    小松左京展—D計画—
- 11** Design        プレーバック、プレーパーク! 遊び場をめぐる冒険
- 13** Music         池辺晋一郎音楽監督「SJO」を語る
- 15** Community   2020 カウントダウンコンサート  
せたがや和の音楽祭
- 16** Pick Up       世田谷文学館 職場体験のご報告
- 18** Theatre Report 『チック』/ エアリアルワークショップ  
『終わりのない』
- 19** Ticket        前売チケット発売情報
- 21** Information   ピーピング・トム『マザー』/  
デイ・イン・ザ・シアター
- 22** Information   ご支援のお願い



倉持 裕



小松左京展—D計画—



池辺晋一郎



世田谷文学館 職場体験



エアリアルワークショップ

**Setagaya Arts Navigation**  
**“今日、何やってる?”**

せたがやアーツナビ 検索

<https://www.setagaya-bunka.jp/>



表紙 : 『メアリ・スチュアート』シルビア・グラブ、長谷川京子  
 [撮影:山崎伸康]  
 『お勢、断行』倉科カナ、上白石萌歌  
 [撮影:山添雅彦]

デザイン : 飯岡のみ  
 編集協力 : 有限会社 壘

\*掲載した情報は2019年11月現在の情報です。  
 やむを得ない事情などで開催予定、内容などが変更になることがあります。  
 \*本誌に掲載の記事・写真の無断掲載を禁じます。

編集・発行:公益財団法人せたがや文化財団 事務局  
 © Setagaya Arts Foundation. All rights reserved.

# 『メアリ・スチュアート』

## 『お勢、断行』

**2020年も、初春から大注目の話題作2本**  
**《森新太郎×シラー》《倉持 裕×乱歩》**  
**孤高の女王“メアリ”と、悪女“お勢”が**  
**世田谷パブリックシアターに**  
**相次いで登場——**

友人でもある文豪ゲーテとよく比較されるドイツ最大の劇作家、フリードリヒ・シラー作のイングランドを舞台に繰り上げられる『メアリ・スチュアート』。

歴史上でもよく知られたスコットランド女王メアリ・スチュアートと、イングランド女王のエリザベス一世の2人は、従姉妹でありながら、生涯出会うことはなかった。権力闘争の常として、周囲は血塗られた陰謀と憎しみが渦巻く。史劇にして群像劇、そしていつときも眼が離せないサスペンス。

愛と情熱に生きたロマンチストのメアリに長谷川京子、国政に生きたリアリストのエリザベスをシルビア・グラブ。重臣レスター伯に吉田栄作、メアリに恋焦がれる若者モーティマーに三浦涼介という、魅力的な出演者を配し、世田谷パブリックシアターでも何本もの秀作を生み出した森新太郎が演出する。

◆

続いては、2017年の『お勢登場』から3年、江戸川乱歩の迷宮世界に倉持 裕が再び作・演出で挑む『お勢、断行』が登場。前作ではミステリアスな女性として、その不可思議な行動が観客を引きつけたお勢が、今度は、悪女の魅力に取り憑かれながらも企みを巡らす人間たちに正義の鉄槌を下さんという役どころ。一方、物語の中心となる資産家の娘で、温室育ちながら強い意志を秘めて“事件”に振り回される令嬢が加わって、謎が謎を呼ぶという展開。

お勢には倉科カナ、令嬢には世田谷パブリックシアター初登場の上白石萌歌。乱歩の美意識や世界観はそのままに、善悪せめぎ合う新たな謀略の物語を、手練手管で縦横無尽に活躍する倉持 裕が書き下ろし、演出を手がける。



↑ 『メアリ・スチュアート』  
 吉田栄作 シルビア・グラブ 長谷川京子 三浦涼介  
 [撮影:山崎伸康 デザイン:秋澤一彰 スタ일리スト:及川千春  
 ヘアメイク:鎌田直樹 タナベコウタ]



↑ 『お勢、断行』  
 上白石萌歌 倉持 裕 倉科カナ  
 [撮影:山添雄彦 スタイリング:吉村結子 ヘア:西村浩一 メイク:YOSHI.T]

# 愛に生きたメアリ・スチュアートと、自らを国に捧げ 史実の二人をモチーフに描かれたスリリングな群



## 実はハラハラドキドキのサスペンス劇

——戯曲は、スコットランド女王メアリ・スチュアートとイングランド女王エリザベス一世の史実をモチーフにしたフリードリヒ・シラーの名作です。日本では、メアリとエリザベスだけが登場する二人芝居『メアリ・スチュアート』(ダーチャ・マライー二作)の上演機会が多いように思いますが、シラー版は20名近い人物が登場する群像劇ですね。

この作品を知ったのはかなり昔で、僕が所属する劇団、演劇集団円の書棚にこの戯曲があったんです。読んでみて、当時は「こんなに台詞量が多い芝居をやるのは無理だな」なんて思ったんですが、今年に入って読み直してみたら、なんだコレ、とんでもなく面白いじゃないか!と(笑)。この女王たちにまつわる史実を知らなくても、単純にサスペンス劇としてとてもよく出来ている作品だと思います。政治の世界の生き残りゲームが非常に丹念に描かれていて、どの登場人物もなかなか胸の内を明かさない。誰が誰の味方なのか、お客さんは最後の最後までハラハラドキドキさせられるんじゃないかなと。とにかくシラーの台詞術が見事なんですよ。全編に渡って、言葉による激しい攻防戦が繰り返られるんですけど、切り返しがいちいち巧みだし、長口舌は疾走感に溢れている。とくにメアリとエリザベスの対決シーンは凄まじい応酬。これは、シェイクスピア劇に精通しておられた故・安西徹雄さんの翻訳に依るところも大きいと思いますね。

——二人の女王に関わる男性たち、それぞれの個性にも惹きつけられます。

そう、女王の周囲で右往左往している男たちが、本当にリアルで面白いんですよ。特権階級にありながら、基本的に皆、小人物で(笑)。16世紀末の頃なんて、完全に男社会でしょう。こんな男たちの野心や保身に振り回された二人の女王も災難だったな……なんて感じましたね。とりわけエリザベスのほうが……、タイトルは『メアリ・スチュアート』ですが、多くの人は「エリザベスこそ、可哀想」と思うんじゃないですか。メアリはあくまで自分を貫いて死んでいったけれど、

### COMMENT

#### メアリ・スチュアート 長谷川京子

「メアリは素直で正直、自分の信念を貫く強い女性だと思います。エゴとか欲とか、称号が欲しいとかではなく、自分の信じる愛や宗教に真っ直ぐに向き合い、信じて生きていく。そんな真っ直ぐさが周りの人々を魅了してしまうでしょうね。稽古では自分をオープンにして、森さん信じて私なりのメアリ像を演じたいと思っています」

#### エリザベス女王 シルビア・グラブ

「エリザベス一世にはものすごく意志が強く、生き抜いてきたというイメージがあります。そうしたなかで、私の経験では強いけれど、自分の幸せを捨てて、孤独に生きてきた女性だったという印象があります。森さんとの新しい出会いに感謝しつつ、情景が美しいといわれる森演出にどう挑戦できるか、すごく楽しみです」

#### サー・エドワード・モーティマー 三浦涼介

「メアリを救おうと信念をもって行動するモーティマーですが、僕自身もさらに上を目指すためにも目標に向かって信念を貫き通すことをすごく大事にしていきたいと考えているので、今回の舞台が楽しみです。小さい頃から客席で親しんできた世田谷パブリックシアターに出演できるのも、本当に嬉しいです」

#### レスター伯ロバート・ダドリー 吉田栄作

「メアリとエリザベスの2人の女王から愛されながらも、策略を巡らす男の役ですが、2人への揺れる思いの狭間を稽古ではいろいろ試してみたいと思っています。英国の歴史上、いまだに語り継がれている実在の女性を描いた物語ですが、イギリス人の友人にそのあたりも聞いて参考にしながら、楽しみに演じさせていただきたいと思っています」

# たエリザベス一世。 像劇に挑む 演出家・森新太郎

王者として自分を殺し続けなければならないエリザベスの孤独は、いかばかりだったろうかと思います。

## 対峙するメアリとエリザベス、贅沢な布陣の出演者

——メアリ役は、9年ぶりの舞台出演となる長谷川京子さん。そしてエリザベスをシルビア・クラブさんが演じます。

長谷川さんに一度お会いして、お話をさせていただいたんですが、まんまメアリ・スチュアートでした(笑)。とても活き活きとした方で、我が道を行く!といったオーラの持ち主です。何よりもメアリはほとんどの男が心惹かれてしまう女性ですから、有無を言わせぬ美貌が必要。長谷川さんは「まさに」だなと。シルビアさんも同様に美しい方ですが、常軌を逸したエリザベスの喜怒哀楽をパワフルに、チャーミングに演じてくださるはず。戯曲を読んだ時から、対となるこの二役に関しては妥協できないと思っていましたが、最高の組み合わせが実現しました。もうひとつのライバル関係である、吉田栄作さんが演じるレスター伯と山崎一さんが演じるパーリー卿、この重臣同士のハイレベルな頭脳戦も楽しみです。命を捧げようとするほどメアリに恋焦がれる若者、モーティマー役の三浦涼介君も、ゾッとするくらいに純粋な雰囲気がこの役にピッタリです。どの登場人物にも強烈な個性が求められる芝居ですが、集結した俳優の顔ぶれを見て、あらためて贅沢な布陣だと感じています。

——権力争いに巻き込まれた二人の女王の悲劇が、実力派揃いの布陣でどう立ち上がるのか、楽しみです。

僕はシェイクスピア劇にしても史劇が好きで、とくに権力

## PROFILE

### ◎ 森新太郎 もり・しんたろう

演劇集団円に所属。自身が主宰するモナカ興業でも活躍中。2009年、毎日芸術賞演劇部門・第11回千田是也賞、第64回文化庁芸術祭優秀賞、第21回読売演劇大賞・最優秀演出家賞、第64回芸術選奨新人賞など受賞。世田谷パブリックシアター主催公演では、「日本語を読む〜リーディング形式による上演〜『城塞』」、「ドラマ・リーディング31『世界が緑色だったとき』」、「東北大震災復興支援のリーディング公演『いのちを詠う』」、「ハーベスト」、「THE BIG FELLAH ビッグフェラー」、「管理人」、「The Silver Tassie 銀杯」を演出。



者の悲哀が描かれているものに心惹かれるんです。今回の芝居でも「私だけじゃなく、すべての権力者が民衆を怖がっていたかもしれない」といったようなエリザベスの独白がありますが、おそらく、民衆の熱狂ほど厄介なものはないんです。今日叫ばれていたことが、明日にはまるで変わってしまう。それでも彼らは誰一人として責任は取らない。取らなきゃいけないのはトップの人間になるわけだけど、曖昧な態度を取ることによって、トップの人間すら責任放棄してしまう……って、本当にこれは今の話ですよ。これが書かれた200年前、もしくは舞台となっている400年前と何も変わらない。僕らは普段、民衆の側からしかモノを見ていないわけだけど、こういった史劇を通して権力者の視点も獲得できたなら、もう少し俯瞰して社会全体を見つめ直すことが出来るはずです。世田谷パブリックシアターに相応しい作品ではないでしょうか。

[聞き手・構成: 上野紀子] [撮影: 小林由恵]

世田谷パブリックシアター 2020年1月27日[月]~2月16日[日]

## 『メアリ・スチュアート』

〔作〕フリードリヒ・シラー

〔上演台本〕スティーブン・スペンダー

〔翻訳〕安西徹雄

〔演出〕森新太郎

〔出〕長谷川京子 シルビア・クラブ 三浦涼介 吉田栄作 / 山本亨 青山達三 青山伊津美 黒田大輔 星智也 池下重大 富永竜 玲央バルトナー 鈴木崇乃 金松彩夏 / 鷲尾真知子 山崎一 藤木孝



詳細な公演日程、料金は▶P19をご覧ください。



左より：上白石萌歌、倉持 裕、倉科カナ [撮影：山添雅彦]

## 『お勢、断行』で 再び江戸川乱歩の迷宮世界に挑む 倉持 裕

時空が交差し、入れ子構造のような構成、そしてスリリングな謎解きなど、演劇ならではの醍醐味にあふれた『お勢登場』から『お勢、断行』へ。倉持 裕がいま再び江戸川乱歩の迷宮世界に挑む。

### 乱歩作品にひかれて

——2017年にシアタートラムで上演された『お勢登場』は、江戸川乱歩の8本の短編小説をパズルのように1本の演劇作品につなげた舞台でした。まずは前回のクリエイションで感じた、乱歩作品の魅力から伺えますか。

乱歩作品の持つ湿度、見世物小屋的な鮮やかな色彩。そして、しつこくグドク状況を描き出すというか、ハッキリをかますような描写は好きでしたね。舞台でもそうした部分を劇的に、大げさに見せたいという気持ちで演出しました。お勢が登場する場面も、ただ階段を降りてきて横切るだけなのに、さも意味ありげに歩いてもらったり(笑)。僕自身がオリジナル作品を作る時は、なるべくドライにスッキリ書くので、対極の世界でした。自分にはない要素だからこそ惹かれたんだと思います。

——確かに、乱歩作品の持つある種のケレン味を存分に面白がるような演出が、観客としても楽しかったです。

そういった表現が、無理なく恥ずかしくなくできるのが乱歩の世界じゃないでしょうか。

——新作『お勢、断行』は、そうした世界観、悪のヒロインお勢を再び軸に据えて送るオリジナル作品。不倫をし、人を殺しても罪の意識も抱かない……悪女お勢の魅力について、改めて伺えますか？

乱歩自身も書いていますが、悪事を思いついて実行する

DATA

世田谷パブリックシアター 2020年2月28日[金]～3月11日[水]

### 『お勢、断行』

原案 江戸川乱歩 作・演出 倉持 裕 音楽 斎藤ネコ

出 倉科カナ 上白石萌歌

江口のりこ 柳下 大 池谷のぶえ 粕谷吉洋 千葉雅子  
大空ゆうひ 正名僕蔵 梶原 善



\*愛知・島根・兵庫・香川・長野にてツアー公演あり  
詳細な公演日程、料金は▶P19をご覧ください。

スピード感こそがお勢の魅力。あと乱歩の描く主人公って、「退屈だから犯罪でもやって気を紛らわそう」みたいな、「退屈」を根っこに持つ人物が多いんです。前作もお勢のそういった部分に惹かれながら書いた記憶がありますし、今回の企画も、そんなお勢が「再び暗躍する物語を紡ぎたい」と思ったのがスタートでした。

## 「正義とは何か」を考える

——現時点では、どんなお話になりそうでしょうか？

資産家の金を奪おうとする、妻、政治家、精神病院の院長がいて、その企みをお勢らしき女流作家と資産家の娘が結託して罰を与えようとする……というのが発端になるかと。物語が展開する中で、さまざまな事件、欲望が露呈し、「正義とは何か」を考えるような作品になればと思っています。稀代の悪女であるお勢をして「あの悪事は許せない」「あれは自分がやっているような悪事とは違う」と思うような事件が起き、独自の倫理が働くというか。

——今回はお勢が善の側に回り、悪と対立するんですね。

そうですね。ただ「罰を与えましょう」と言い出すお勢側というのは、いわゆる悪人が抱くような罪悪感や心の揺れみたいなものがない分、悪よりも怖く見えてくるんじゃないかと思うんです。最近、インターネットを中心に「あの人は悪い人だ」となると、とことんまで叩いて暴走する風潮があるじゃないですか。あの歯止めが効かない心理を、演劇的に検証したいという気持ちもあって。悪の暴力と、善の暴力の違いというか。

——どういう違いなんでしょう？

一言で言えば、ストッパーの違いですかね。良心のカケラもなく悪事を働く悪人もいるでしょうけど、多くの犯罪者は、罪悪感を持ちながら、おそろおそろ犯罪を起こすわけです。でも「正義」が名目になった場合は、歯止めが全く効かずに、ただ攻めることを考える。それはやっぱり怖ろしいですよ。ただ舞台上で描くときは、ある程度ブラックユーモアで見せないといけないと思っています。

——今回お勢を演じるのは倉科カナさん、令嬢を演じるのは上白石萌歌さんです。お二人の印象、期待することを伺

えますか？

倉科さんとは『誰か席に着いて』という舞台で一緒しました。可愛らしいけれど、僕の中では、なんかニヤニヤしている顔が似合う女優さん(笑)。そういう方が「復讐すべきだ」なんて残酷なことを言うお勢を演じると、さぞ怖いんじゃないかなと思います。上白石さんは、無垢でおっとりとしたお嬢さんにぴったり。それでいて中に何かを秘めているような雰囲気もありますし。

——斎藤ネコさんが音楽を担当されるというのも楽しみです。

きっと乱歩の世界観とハマりそうですね。大正末期から昭和初期の時代が持つ、狂騒的で混沌とした雰囲気を出してくださると思います。

——『お勢登場』は、メリーゴーランドが出てきたり、セットがからくり仕掛けのように次々と出現して場面が変化していく舞台美術も楽しく拝見しました。今回はどんな構想ですか？

前回は舞台上に3つのワゴン置いて、セットを出したり引込めたりしてスピーディーな場面展開を可能にしました。ただ裏がそう広くないシアターラムで無理やりやったこともあり、正直、舞台裏が大変(笑)。あの趣向自体はとても気に入っているので、広い世田谷パブリックシアターにこの手法を持ち込めば、もっとスムーズにできるんじゃないでしょうか。前回培った技術をもう一度検証して、僕の中のちょっとしたリベンジを図りたいと思います。

[聞き手・文：川添史子]

## PROFILE

### ◎くらもち・ゆたか

2000年劇団ペンギンパイルパイルズを旗揚げ、主宰。以降すべての劇団作品の脚本・演出を手がける。『ワンマン・ショー』にて第48回岸田國士戯曲賞受賞。近年では、映画、TVドラマの脚本も手がけ、活動の幅を広げている。世田谷パブリックシアター主催公演では、現代能楽集V『「春独丸」「俊寛さん」「愛の鼓動』、同VII『花子について』、『お勢登場』を手がけている。



▲2017年、『お勢登場』より  
[撮影：細野晋司]

## COMMENT

### 倉科カナ

「タイトルロールの“お勢”役の出演依頼をいただいたとき、私自身、舞台が大好きですし、率直な感想は、慄きました。こんなプレッシャーは朝ドラの合格発表を聞いた時以来です。お勢は『悪女』ですね……少女のような無垢な怖さと色気のあるキャラクター、女性の満ち足りなさ……与えられても足りない、その虚無感。倉持さんがどう作られるのか楽しみです。出来る限りの事をして舞台上、役に誠実に向き合い、頑張ります」

### 上白石萌歌

「以前から倉持さんの作品が好きでした。奇妙な冷たさのようなものの中に熱を感じたり、巧妙な笑いがあったり。どの作品にも倉持さん特有の言葉の魔法のようなものを感じます。いつか一緒にしたいと密かに願っていた夢がこんなにも早く叶って嬉しいです。正義とは何なのか懸念に問い、魅力的な大先輩方から出来るだけ多くのものを吸収し、成長できればと思います。今からとても楽しみです」

# 世田谷区のアトリエで60年 心に響く抽象絵画を描く



アトリエで制作中の村井 1985年頃

日本の抽象絵画のパイオニアと高く評価されている洋画家・村井正誠<sup>まさなり</sup>は、世田谷区のアトリエにて60年の長きにわたり、創作活動に勤しみました。

世田谷美術館では、2020年2月8日より「村井正誠 あそびのアトリエ」と題し、画家の創作の変遷をたどりながら、楽しげに作られたオブジェや作品を育んだアトリエ、長くたずさわった美術教育などにも焦点を当てた展覧会を開催します。絵画だけでなく、陶器や彫刻、資料や愛蔵品を交えた約200点で構成されます。

## 世田谷美術館と縁の深い洋画家

村井正誠が、等々力溪谷にほど近い世田谷区中町にアトリエ兼住居を構えたのは、1939(昭和14)年でした。99(平成11)年に亡くなるまで、ここで創作を続けます。「村井正誠 あそびのアトリエ」は、その画業を振り返り、多面的な芸術世界を紹介するものです。

世田谷美術館との縁も深く、文化的な風土をもつ世田谷の地に区立美術館設立を推進したひとりでもありました。

その没後には、ご遺族から世田谷美術館に約700点の作品が寄贈され、画業全体を見渡せる、区民にとっては大切な財産となっています。

タイトルにも使われている村井のアトリエとは、ひとつの作品と言えるような魅力的な空間でした。描きかけの作品や絵の道具だけでなく、自分自身が楽しんで作ったブロンズや木の彫刻・陶器・版画があり、かわいらしい民芸品や

### 世田谷美術館

2020年2月8日[土]～4月5日[日]

### 村井正誠 あそびのアトリエ

観覧料：一般1,000(800)円、65歳以上800(600)円、  
高校・大学生800(600)円、小・中学生500(300)円

※( )内は、20名以上の団体割引料金・せたがやアートカード割引料金  
※障害者割引あり ※会期中、本展有料チケットの半券をご提示いただくと、2回目以降は団体料金でご覧いただけます。

開催中の企画展 11月23日[土・祝]～2020年1月26日[日]

奈良原一高のスペイン——約束の旅 ※観覧料は村井正誠展と同じ

戦後日本の新しい写真動向を牽引し、類まれなイマジネーションによって独自の視覚世界を築き上げた奈良原一高(1931-)が、60年代にまとめた異色のシリーズ《スペイン 偉大なる午後》に注目します。スペインの闘牛や祭り、村の暮らしなどを撮った本シリーズは、東京では実に約半世紀ぶりの紹介となります。プロローグとしてシリーズ《ヨーロッパ・静止した時間》から15点、《スペイン 偉大なる午後》から125点の計135点のモノクローム作品を展覧します。奈良原の写真集『スペイン 偉大なる午後』のデザインを手がけたグラフィック・デザイナーの勝井三雄(1931-2019)とのコラボレーションについても紹介します。



▲奈良原一高《フィエスタ セビーリャまたはマラガ》  
《スペイン 偉大なる午後》より 1963-65年 © Ikko Narahara



▲《不詳(パンチュール)》1929年頃

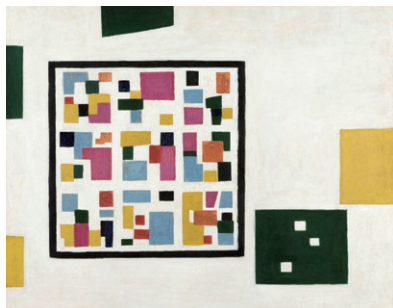


開館時間 10時～18時 \*最終入場は17時30分まで

休館日 毎週月曜日(ただし、祝・休日の場合は開館し、翌日休館) 年末年始(12月29日[日]～2020年1月3日[金])



▲《二人》1984年



▲《Cité》1940年頃

小物などで埋めつくされていました。どれも好んで手許に置いていたと思われるものばかりで、物静かで飄々とした画家が愛情を注いだ場所だったのです。

生誕100年にあたる2005(平成17)年に、木造の自宅は「村井正誠記念美術館」に生まれ変わります。設計を請け負った建築家・隈研吾は、白いシンプルな美術館の内部に、アトリエ室を当時のままに残しました。訪れる人を驚かせ楽しませつつ、村井芸術の源泉を伝えています。

## 留学を経て、日本の抽象絵画の先駆者に

1905(明治38)年生まれの子村井は、幼少期から絵画の才能に秀でていました。22歳で二科美術展に初入選して画家デビューすると、4年間フランスに留学し、アルプやモンドリアンなどの抽象美術に出会います。帰国後は、新たな洋画の道を拓こうと仲間と展覧会を開催し、美術団体を創設し、戦争に阻まれる時期がありながらも、一貫して抽象絵画の道を歩んでいきます。

こうした経歴のため、日本の抽象絵画の先駆者と位置づけられています。美術史に収められてしまうだけの画家ではないと、本展担当の三木敬介学芸員は語ります。「抽象と具象のどちらかではなく、両方を重ねあわせることを地道に模索し、独自性の高い絵を描きました。また、人の精神や形をテーマにした抽象を探索し続けます。観念的な抽象絵画



▲《不詳(角皿)》年代不詳



▲《人》1983年頃



▲《不詳(皿)》1984年

とはちがい、人の気配がある作品なので、誰の心にも響くものがあると思います」。

## 村井正誠のおおらかな世界

「心が形と色と一体になった絵画、即ち精神と造形を同時に封じ込めた絵画。私の心と呼びたい創作を作品の中に残したい」と、93(平成5)年に世田谷美術館で開催した展覧会図録に村井は書いています。

本展では、1920年代から90年代までの幅広い作品が並びます。過去に使われたモチーフが繰り返し登場したり、線の時代、黒の時代、色の時代と変遷していくさまが、豊富なコレクションをもとに展開します。

展覧する油絵は約70点で、「大きな絵画が多く、横3メートルの大作《大覚寺》も出展します。絵の具の厚さや薄さ、塗り残し、微妙な線の太さや曲がりなど、手のあとが残るマチエールは、実物ならではの見どころです」と三木学芸員は語ります。また、ユーモア漂う立体作品約80点や、版画や資料などもあわせて展示し、遊びごころに満ちた、おおらかな世界を紹介し、

[取材・文：北島章子]

### 美術館 Schedule

#### 《世田谷美術館》

■ミュージアム コレクションⅢ 受け継がれる工芸の技と心——そして現代へ  
▶ 12月7日[土]～2020年4月12日[日]

#### 《清川泰次記念ギャラリー》

■清川泰次 色・線・形の探求とデザインへの展開 ▶ 10月26日[土]～2020年3月15日[日]

#### 《宮本三郎記念美術館》

■宮本三郎 風景を描く ▶ 10月26日[土]～2020年1月13日[月・祝]

■第五回宮本三郎記念デザイン大賞展—明日の表現を拓く— ▶ 2020年1月25日[土]～3月15日[日]

#### 《向井潤吉アトリエ》

向井潤吉アトリエは空調設備等の改修工事のため、2020年4月17日[金]まで休館いたします。

# 小松左京展—D計画—



宇宙にとって知性とは何なのか。そしてその知性が虜になる「文学」とは何なのか。  
やはりこう言っておこう。  
SFとは文学の中の文学である。そして、SFとは希望である——と。

小松左京『SF魂』より

DATA

世田谷文学館

10月12日[土]～12月22日[日]

小松左京展—D計画—

観覧料：一般800(640)円 / 65歳以上、高校・大学生600(480)円 / 小・中学生300(240)円 / 障害者手帳をお持ちの方400(320)円(但し大学生以下は無料)

※( )内は20名以上の団体割引料金・せたがやアーツカード割引料金

企画展 2020年1月18日[土]～4月5日[日]

六世 中村歌右衛門展

観覧料：一般800円 ほか

世田谷・岡本の地を終の棲家とした人間国宝、六代目・中村歌右衛門(1917-2001)は、その艶麗で品格ある芸風で、日本のみならず世界も魅了しました。名優の生涯を通して、歌舞伎の国ニッポンの豊かな美と文化を見つめ直す機会としていただければ幸いです。

『復活の日』『果しなき流れの果に』『日本沈没』『首都消失』ほか、壮大なスケールで描いたSF大作の数々で、絶大な支持を得ている小松左京(1931—2011)。作品は、徹底した取材・調査と膨大な知識・想像力によってつくられ、その迫力と高いエンターテインメント性に読者は圧倒され続けてきました。しかも作品に描かれている地球規模で起こる災害や世界の変化が、今、現実として我々の目の前にあらわれていることにも、驚異的と言わざるを得ません。

これらを生み出した小松左京とは、いったい何者なのか。

本展は多彩な資料をもとに、小松左京という壮大な宇宙に挑みます。

\*「D計画」とは、『日本沈没』の作中で遂行されるプロジェクト名。

「D」はディザスター (disaster) = 災害を意味する。人類と宇宙の関係性を追求し、自然災害や人類が引き起こす戦争など大いなる災いへの危惧を訴え続けた小松左京の〈文学〉こそ「D計画」そのものであった。

## 作家・小松左京の誕生

小松左京は、京都大学でイタリア文学を学び、大学を拠点とする「京大作家集団」で、作家・高橋和巳と出会い親交を深めました。高橋とはその後も同人誌を創刊するなど、創作活動を共にしていきます。大学卒業後も小松の「文学」への志は変わりませんでした。漫画・漫才本本の執筆、雑誌記者などさまざまな職を転々する時期がしばらく続きます。

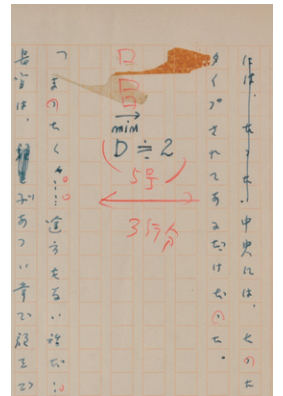
しかしついに1959年創刊された『SFマガジン』で世界のSF作品と出会い、「SF」こそが自らの表現にふさわしいジャンルと決め、本格的にSF作品を書き始めます。

本展では、作家・小松左京が誕生するまでを、学生時代の貴重な資料等とともにたどります。

## 小説『日本沈没』再読

『日本沈没』(1973年刊)は売上累計470万部、2回にわたる映画化やテレビドラマなどを通じて、日本人なら誰もが知っ

『日本沈没』自筆原稿(第5章「沈み行く国」)より「D計画」とは、『日本沈没』の作中で遂行されるプロジェクト名。D-1計画(日本列島の地質的大変動の可能性についての調査・研究)と、D-2計画(最悪の事態が起こった場合の日本国民とその資産の処置への計画)が極秘裏に動いていたが…。



**開館時間** 10時～18時 \* 展覧会入場、ミュージアムショップの営業は17時30分まで  
**休館日** 毎週月曜日(月曜日が祝・休日の場合は開館し、翌日休館)  
 年末年始(12月29日[日]～2020年1月3日[金])

自宅書斎にて [撮影: 乙部順子]



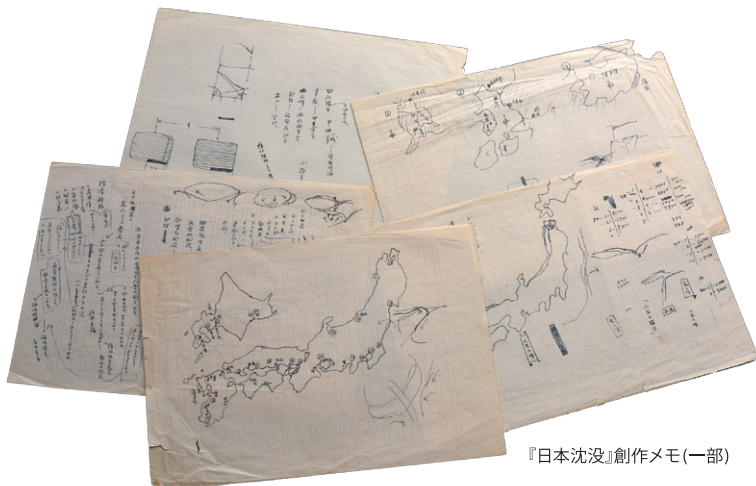
**愛用のキャノラ計算機 ▶**

『日本沈没』執筆にあたり、「日本列島を沈めるためにはどれだけエネルギーが必要か」を知るため、日本列島の重量を計算した。



ている小松左京の代表作です。タイトルから既にその結末が示されている衝撃作ですが、本作の一番の衝撃は、結末に至るまでの精緻なシミュレーション、さまざまな立場で巻き起こる人間模様、登場人物たちの切実な心情の吐露、そして、小松自身の思考ともいえる「日本」「日本人」論の展開など、濃密な時間と空間がこの一作に凝縮されていることでしょう。

本展では、『日本沈没』をあらためて読み込み、これこそが小松文学の醍醐味、極上のエンターテインメントであることをお伝えしていきます。



『日本沈没』創作メモ(一部)

**PROFILE**

◎ **小松左京** こまつ さきょう 1931-2011

大阪生まれ。京都大学(イタリア文学専攻)在学中から文学活動を開始。高橋和巳らと交友を深める。卒業後は経済誌記者、放送作家などを経て1962年『SFマガジン』に登場。以来、次々と大作を発表し、日本SF界を牽引する。代表作に『復活の日』『果しなき流れの果に』『日本沈没』(日本推理作家協会賞・星云賞)『首都消失』(日本SF大賞)『虚無回廊』など。ほかノンフィクション作品、大阪万博のテーマ館サブ・プロデューサーなど、多分野で活躍



生類範義「小松左京氏肖像」  
 (『小松左京マガジン』第29巻表紙画 2008年)

**「大阪万博」での活躍**

1970年開催の「大阪万博」は、6400万人を上回る来場者があり、戦後日本の歴史的催事として今も語り継がれています。小松左京は、この「大阪万博」のテーマ館サブ・プロデューサーとして尽力しました。小松は当時30代、執筆活動やラジオ番組のレギュラーなど多忙を極める中、国家的プロジェクトにどのように挑んだのでしょうか。そのバイタリティーあふれる姿を、本展初公開の資料も交えて紹介します。



「日本SF作家クラブ」の仲間とともに1963年に創立した「日本SF作家クラブ」。一般的に認知されておらず、旅先の宿泊旅館では「サッカークラブ」の名で迎えられた。小松は星新一(後列右から2人目)、筒井康隆(後列左から3人目)らとともに「日本SF」の創世記を牽引した。



小松左京「自画像」▶  
 小松の大切なものたち、万年筆、眼鏡、酒、煙草、漫画、愛猫と。

**文学館 Schedule**

- 同時開催  
 「新青年」と世田谷ゆかりの作家たち ▶ 10月12日[土]～2020年4月5日[日]
- 次回企画展  
 第38回世田谷の書展 ▶ 2020年1月5日[日]～12日[日]  
 六世 中村歌右衛門展 ▶ 2020年1月18日[土]～4月5日[日]

# プレーバック、プレーパーク！ 遊び場をめぐる冒険

12月14日[土]より、生活工房ギャラリーにて、羽根木プレーパークの40周年を記念した展覧会「プレーバック、プレーパーク！ 遊び場をめぐる冒険」が始まります。40年の活動について、プレーパークせたがや運営委員の関戸まゆみさんにご寄稿いただきました。

## 羽根木プレーパークは40周年

プレーパークは、冒険遊び場とも呼ばれ、1940年代にデンマークの造園家が廃材置き場で生き生きと遊ぶ子どもを見て、「大人の用意した遊び場ではなく、子どもが遊ぶことで出来上がっていく遊び場」を考えたものといわれています。

東京の世田谷では都市計画家の大村<sup>けんいち</sup>一さん、元英語教師の璋子<sup>しょうこ</sup>さん夫妻が、冒険遊び場について書かれたイギリスの本『都市の遊び場』に出会い感銘を受けたことがきっかけです。自身で撮ったヨーロッパの遊び場のスライドの上映会を開いて地域の人に呼びかけ、1975年に遊び場づくりが始まりました。

「経堂」で夏休みだけ2年、「桜丘」では区民センター建



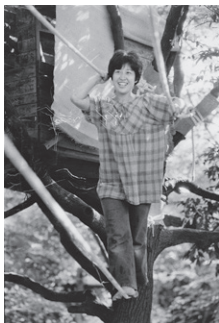
初代会長の<sup>けんいち</sup>大村一さんと実行委員のミーティング

## PROFILE

### ◎ 関戸まゆみ せきどまゆみ

認定NPO法人プレーパークせたがや運営委員。子育て中に羽根木プレーパークと出会う。1983年より運営に関わるようになり、羽根木プレーパークの会代表、世田谷ボランティア協会プレーパーク事業担当非常勤職員を経て、NPO法人日本冒険遊び場づくり協会代表(2018年6月まで)。編著書に『遊びの力ー遊びの環境づくり30年の歩みとこれから』など。

モンキーブリッジを渡る筆者(1985年撮影)



設予定地で15か月と期間限定の遊び場を開催し、子どもたちの遊ぶ姿を見ながら大人たちは恒久的な活動にしたいと区に交渉を重ねました。そして1979年の国際児童年の記念事業として世田谷区が区立羽根木公園内に羽根木プレーパークを開設しました。オープニングは7月21日土曜日でした。

区内には羽根木プレーパークのあと、1982年に世田谷、1989年に駒沢はらっぱ、2003年に烏山と、地域住民と区との協働のプレーパークが4つ出来ています。運営は認定NPO法人プレーパークせたがやが、区から受託しています。

## 古い資料を見て

最近、羽根木プレーパークのログハウスの屋根裏部屋にあった資料類を思い切って選別し、デジタル化に取り組んでいます。1979年に最初に発行されたニュースターもありました。大量の手書きの文字やイラストには思いが詰まっているようです。大小イベントの開催は数えきれません。写真には今は亡き人々の姿もあって、本当にたくさんの人の力でこれまで続けてきた活動なのだと思わされます。

1984年のニュースターに、5年目なので資料づくりを始めたとあります。その集大成が1987年の本『冒険遊び場がやってきた!』の出版です。あとがきに大村璋子さんが書いています。

「冒険遊び場をつくることは、私たち大人の『冒険』でもあった。冒険遊び場づくりは、次に何が起きるかわからない。未知なることへの挑戦の連続だ。私たちは、子どもが新しい遊びを始める時のように、ワクワクした思いにかりたてられていた。初めのころは、広い原野のなかを自分たち



放課後に障害をもつ子どもと母が集う会《どんぐり》

2001年頃のツリーハウス



▲羽根木プレーパークの会編『冒険遊び場がやってきた!』(晶文社、1987年)

でレールを敷きながら汽車をはしらせていくような感じがして、心細かった。しかし、実際に動き出してみると、書きつくせないほどの多くの人が協力してくれた。一生懸命な若者、生き生きと遊ぶ子どもの姿、具体的に見えるものが人の心を動かし、遊び場に足を運ばせたのだ」

## 冒険遊び場づくりは大人の冒険

やりたいことがなんでもできるようにと環境を整えたプレーパークでは、だれでも行きたいときに行き、自由に工作をしたり、遊具に登ったり、穴を掘ったり、料理をしたり、基地をつくったり、あるいは壊したり、名もない遊びをしたりし



おもに就園前の親子が遊ぶ《ピッピーの会》

2009年、羽根木プレーパーク30周年での記念撮影



ています。道具類や素材を揃えるように用意し、やる気を誘う雰囲気があり、逆にそんなことはやめなさいという声や禁止の立て看板はありません。そこには「自分の責任で自由に遊ぶ」というモットーが掲げられています。

1970年代に子どもの遊び環境に不安を感じた親たちによって始まったプレーパークですが、今ますます必要性が高まっているように感じます。プレーパークではさまざまな価値観を持った人が出会い、遊びを通して互いを知り、多様な関係を築き上げています。地域コミュニティの再生の場です。運営にあたる世話人は、地域社会に遊びの価値をどのように伝えプレーパークを守っていくか、昔と同じ課題にも新しい課題にも取り組み、知恵をしぼる日々です。

これからも各地で多くの人に、遊び心を持って冒険遊び場づくりを繰り返してほしいと願っています。何も無い原野にレールを敷きながらだったころとは違い、たくさんの仲間や40年も続けているプレーパークの存在が、きっと支えになると思います。

生活工房ギャラリー

12月14日[土]～2020年1月19日[日]

9時～21時

プレーバック、プレーパーク! 遊び場をめぐる冒険

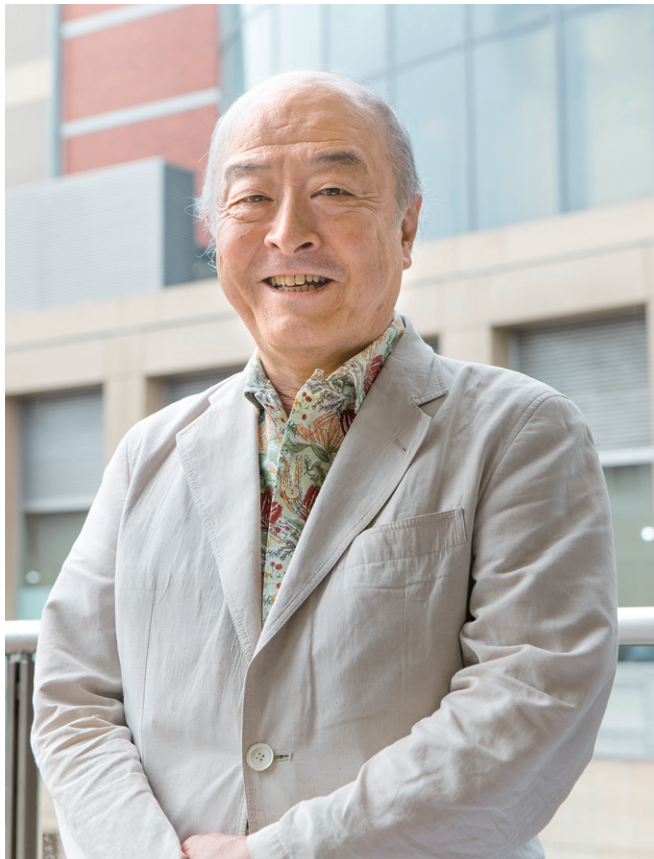
祝・休日をのぞく月曜休み 入場無料  
 ※12月29日[日]～1月3日[金]は年末年始休館  
 関連イベントは生活工房ホームページをご覧ください。

生活デザイン Schedule

- 東京スーダラ 2019 ―希望のうたと舞いをつくる
  - ▶ 2020年1月25日[土]～2月16日[日] 生活工房ギャラリー／ワークショップルーム 10時～18時 金曜のみ10時～20時 \*月曜休み
- 世田谷クロニクル 1936-83 展(仮) ▶ 2020年3月14日[土]～4月5日[日]
  - 生活工房ギャラリー／ワークショップルーム 10時～18時 金曜のみ10時～20時 \*月曜休み

このほかにもさまざまなプログラムを行っています。ホームページ、チラシなどをご覧ください。

## みんなで音楽を奏でる体験を 10年目を迎えるオーケストラ活動



世田谷区の子どもたちでオーケストラを作ろう! ……  
池辺晋一郎音楽監督の提唱で2010年に発足した「せたがやジュニアオーケストラ(SJO)」。10年目を迎えて、2020年3月には第10回定期演奏会を開催します。

年齢も学校も異なる子どもたちが、音楽を共通点に集まり、心をひとつにして音を奏でるという経験を積ん

できました。発起人である池辺音楽監督に、SJOへの思い、今後の取り組みについてうかがいました。

### オーケストラは、子どもたちを育てる

「2007年にせたがや文化財団の音楽監督に就任して、真っ先に提案したのが、子どものオーケストラを創ることでした」。作曲家の池辺晋一郎さんは、そう振り返ります。「音楽を人と一緒に奏でる喜びを、体験してほしかったからです。僕も子どものころ、友だちと一台のピアノで連弾すると、ひとりで弾くのとまったく違う楽しさを感じたものです」。

では、大勢が集まって、ひとつの音楽を創り上げるオーケストラとなると——「たぶん、想像できないくらい素晴らしい体験になります。みんなで練習を繰り返して向上し、やがて演奏会という最高の舞台上で発表する、それは個人では実現できないものなので、大人たちがそういう場を用意してサポートするのが、とても大切になります」。

アイデアの素は、南米ベネズエラの「エル・システム」の音楽教育の仕組み。これは、約40年前、貧困と暴力で荒れた社会で、子どもたちが努力・協調・自信などを身につけて健全に育つようにと、社会学者が子どもオーケストラの設立を提唱したものです。

### 一流に学んで、無限の能力を伸ばす

SJOは、2008、09年のワークショップを経て、2010年に発足しました。世田谷区在住、在学の高校3年生までの子どもたちが、学校や習い事、部活などで忙しいなか、週1回の練習に駆けつけます。

「子どもたちには、常に一流のものに触れてほしい」と池辺さんは考えます。「いいアドバイザー、いい講師のみなさんに集まってもらっています。そして演奏会では、プロとして活躍している方たちが指揮を振っています」。初めての定期演奏会には、ピアニストのスタニスラフ・ブーニンを招いて共演したほど。

そこには、子どもたちへの期待が込められています。「刺激を与えると、子どもは驚くほど伸びるのです。今できな

DATA

世田谷区民会館

2020年3月28日[土] 15時

せたがやジュニアオーケストラ 第10回定期演奏会

10回目となる記念すべき今回は、第1回定期演奏会で披露した『新世界より』に再挑戦。これまでの活動を振り返り、未来に向かって新たな一歩を踏み出します。

☎ 円光寺雅彦(指揮) セタがやジュニアオーケストラ

🎵 池辺晋一郎:星をかぞえる

チャイコフスキー:スラヴ行進曲

ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」

🎫 全席指定1,000円 発売開始 12月12日[木] ※未就学児入場不可 ♿



**PROFILE**

◎ 池辺晋一郎 いけべ・しんいちろう



交響曲や室内楽、合唱曲をはじめ、映画音楽、オペラ、テレビなど、幅広いジャンルで作曲。日本を代表する作曲家。1967年、東京芸術大学卒業。71年、同大学院修了。東京音楽大学名誉教授。横浜みなとみらいホール館長、一般社団法人全日本合唱連盟顧問などを務める。2007年から(公財)せたがや文化財団音楽監督。2018年文化功労者。

かったものが、次にはできる。練習では不安があっても、本番では見事にやりきる。そういう場面を、僕は何度も、目に耳にしてきました。子どもは一瞬一瞬で成長し、計算できない無限の能力がある」と、感心することしきりです。

**小さな星たちに、一生、心に輝く財産を**

創立から10年。毎年、入団する子どもと卒業メンバーがいるため顔ぶれは変わりますが、組織そのものが成長するのを実感するそうです。「初年度にはできなかったことが、10年たつとできるようになる。続けるうちに、組織に個性や人格のようなものが備わり、それが伝統になるのでしょう」と、池辺さんは語ります。

定期演奏会のほかにもイベントがあり、今年7月に台湾・高雄市で、現地のジュニアオーケストラと合同演奏をする機会を得ました。言葉でのコミュニケーションがままなら

ないなかで、「一緒に演奏をすれば、いっぺんに心が通じ合います。音楽は世界の共通語と言うけれど、このことを身をもって知ったことは、みんなの心にしみたと思います」。

今は3月の第10回定期演奏会に向けて、猛練習中です。この記念すべき演奏会のために、池辺さんはSJOのための第2作目、『星をかぞえる—オーケストラのために』を作曲しました。「晴れ渡った夜の星というイメージで、静かに歌っていく曲」とのこと。オーケストラの子どもたち一人ひとりを星に見立てたそうです。

才能の発掘や技術の向上よりも、「オーケストラ活動で、子どもたちが充実した時間を過ごしてくれれば」と、願っています。「大勢で力を合わせて音楽を創る体験は、大人になっても忘れることはないでしょう。一生、心に残る財産をここで得てほしいと思っています」。

[取材・文：北島章子][写真：小林由恵]



▲2019年7月、台湾・高雄市での台湾交流演奏会

アメリカ合衆国のホスタウン・共生社会ホスタウンとして、また馬術競技開催の地として大きな役目を担っている世田谷区が、東京2020大会を「音楽の力で盛り上げていこう!」とカウントダウンコンサートを開催しました。

世田谷から日本文化の魅力を発信。会場は熱気に包まれました。



▲パワフルな演奏でオープニングを飾ったSetagaya太鼓塾

### エネルギー溢れる太鼓のリズム

舞台上に明かりが照らされると、ステージに並べられたたくさんの和太鼓と子どもたちの姿が。「ソーレツ!」という掛け声とともに『千の海響』(林英哲作曲)の演奏がスタートし、太鼓の豪快なリズムとともにコンサートの幕が開きました。

「Setagaya太鼓塾」は、和太鼓への情熱をもった世田谷区の子どもたちが、東京2020を応援しようと「キックオフコンサート」(2020年7月開催)出演を目標にした3年間プロジェクトです。小学5年生から高校生まで総勢68名の子どもたちによる和太鼓の音は大迫力! 体の芯までその振動が伝わってきます。

実は、Setagaya太鼓塾にとってはこれが初舞台。一人ひとりが大きな拍手を受け、これまで一生懸命積み重ねてきたことを披露できた、と充実感あふれる表情が舞台袖ではたくさん見受けられました。



▲この日初めてお披露目となったスペシャルなコラボレーション



### 音楽事業部

## 2020 カウントダウンコンサート

# せたがや 和の音楽祭 東京2020へ向けて、 カウントダウン!

### 東京2020、そして未来への挑戦

東京2020を1年後に控え、保坂展人世田谷区長が、林英哲Setagaya太鼓塾塾長や吉越奏詞選手(パラリンピック馬術)、寺田明日香選手(陸上競技)とともに、未来への挑戦について熱い意見を交わしました。

生まれつき脳性まひを抱えた吉越選手は、治療の一環として行ったホースセラピーで馬と出会い、そこから馬術競技の道へ進み、大会出場を目指しています。

また、寺田選手は、ハードルで数々の成績を残すも相次ぐけがや病気で一度は現役を引退。しかし、現在は「ママさんアスリート」として大会を目指し、9月には日本新記録をマークしています。

Setagaya太鼓塾で和太鼓指導を行ってきた林英哲塾長は、「太鼓奏者はアスリートに近い」「和太鼓は身体全体が楽器の一部となるため、入念な準備運動が必要」というお話も。和太鼓とスポーツ、似ている部分が非常に多くあるようです。

こうした各方面で活躍されているゲストの方々のお話は、大変貴重なものであると同時に、東京2020に対する期待をより一層膨らませるものでした。

### 力強さと華やかさで締めくくられたエンディング

林英哲塾長、英哲風雲の会による演奏が始まると、空気が一変。圧倒的な響きと洗練されたパフォーマンスで会場はピリッとした緊張感に包まれました。

そして、いよいよ今回のメインであるSetagaya太鼓塾と東京都市大学附属中学校・高等学校吹奏楽部によるスペシャルなコラボレーション。作曲家・宮川彬良氏がこの日のために、冒頭で演奏した『千の海響』のブラスバンドのパートを書き下ろしました。和太鼓と吹奏楽の異色の組み合わせは大きな相乗効果を生み、和太鼓の力強さと吹奏楽の華やかさでステージのボルテージは最高潮に! 観客を圧倒する熱い1日が幕を閉じました。

### さあ、みんなで応援しよう!

東京2020は、もうすぐそこ。この世界規模の祭典が、身近な場所で開催される幸運と感動を、多くの方々と分かち合いたいと思います。Setagaya太鼓塾の集大成である下記コンサートで盛り上がり、東京2020と一緒に楽しみましょう!

[文:佐藤根真愛(公演制作担当)]

### ~2020キックオフコンサート~ 和のこころ Ring of Peace

2020年7月5日[日]

昭和女子大学人見記念講堂



巻子の  
取り扱い訓練  
2015年



世田谷文学館

## 職場体験のご報告

### 中学生学芸員の活躍

2006年度から、当館は世田谷区立中学校の「職場体験」プログラムに参加しています。これまでの13年間で135名(2019年10月末現在)を受け入れました。中学2年生が体験する職種は、博物館の事業運営を担う学芸員の仕事を中心となります。図書資料の整理や、展示と催事のお手伝い、そして受付での接客など、実際の業務を体験します。近年では展示資料の解説文作成や、大学生との共同実習など、内容も多岐に亘っています。

### スタッフにとっても、大切な体験

職場体験は、私たちスタッフにとっても特別なものです。1人ひとりとの出会いには、それぞれ物語がありますが、今回、思い

出深い活動をご紹介します。

それは、支援プログラムで特別にご一緒した、中学3年生との活動です。作業は、納品された冊子の見返しにDVDを貼って、「小中学生向け事業」の報告書を完成させる内容でした。初日、作業が単調なためか、2人の緊張感は乏しくなり、作業効率が落ちていきました。そこで翌日は「その都度小分けに渡される材料を、時間計測しながら組み立てる」、「良いアイデアを思いついたら試してみる」をルールに再開したのです。作業を区切り、時間を計ることで緊張を促し、業務の効率化を図れると考えたのです。「次の材料を下さい!」。開始早々、張り切って1回目のノルマを達成したのは、B君でした。前日には「今日は、天気予報で午後から雨だって。○君は傘を持ってでか

自衛消防隊の  
訓練  
2018年



けたかな?」と、作業に身が入らず空ばかり眺めていた彼は、仕事に熱意を持ち始めたのです。勿論A君も、回を追うごとにそのスピードを速めていきました。

2人の作業に差が生じ始め、そろそろルールを解除しないといけないと感じた時でした。「はい、出来ました。自分の分をやらずに、次はA君を手伝ってもいいですか?」……。B君は、自分で最も良い方法を考えたのです。単純労働の競争が善意の奉仕へと、職場体験が質的变化した瞬間でした。目の前には、報告書とDVDと両面テープ。ただ、テープを貼るという行為の中に、様々な気づきが隠されていました。「実験して、ごめんね。次は昨日みたいに、一緒に楽しくやろうね」、「うん。でも、今日も午後から雨だって、×君大丈夫かな?」。その後は会話を楽しみながらも、当初は無理であろうと思われていた目標500点の作業を完了することが出来ました。仕事を通じて人が輝けることを、職場体験の中学生は教えてくれます。私は空を見上げると、彼らの笑顔を思い出します。

[文：世田谷文学館 佐野晃一郎]

受付業務  
体験  
2012年



小学校への  
出張展示  
2015年



## 『チック』手話通訳付公演について

2017年に日本初演を迎え、その年の数々の演劇賞を受賞するなど好評を博し、今年(2019)7月に再演された舞台『チック』。こちらの公演では、14日と23日の2日間、舞台手話通訳者・米内山陽子さんによる、手話通訳付の上演を行いました。膨大な台詞を手話に変換するだけでも大変な作業であるにもかかわらず、俳優の感情を表す抑揚や声色、効果音・BGMまでもカバーし、2時間半を超える舞台の圧倒的な情報量を一人の通訳者のみで伝えるというのは、大きな挑戦でもありました。

実際の公演では細やかな演出も奏功し、俳優と密にコンタクトをとり、舞台上で表情豊かに通訳を続ける米内山さんの存在を、「もう一人の出演者の様に感じられた」、「作品のもつ温かみや感動がより増した」など、障害の有無に関わらず、肯定的に捉える意見を多くのお客様から頂きました。

世田谷パブリックシアターでは、劇場の



左が米内山陽子さん [撮影：細野晋司]

アクセシビリティを高めるため、聴覚障害者の方へ向け、上演台本や音声サポート用のイヤフォン貸出、視覚に障害を持つお客様への舞台説明会等、様々なサービスを行っております。今回の手話通訳もその一環として行われたもので、これまで

上の広がりや好意的な評価を得た試みとなりました。今後も公共劇場として、より多くの皆様に舞台芸術を楽しんでいただくべく、更なるバリアフリー化に取り組んでいければと思います。

[文：齋藤加耀(劇場広報)]

世田谷パブリックシアター+エッチビイ

## 『終わりのない』

脚本・演出：前川知大

出演：山田裕貴 安井順平 浜田信也 盛隆二 森下創  
大窪人衛 奈緒 清水葉月 村岡希美 仲村トオル

評・白坂美季 [共同通信記者]

「今回はどこに連れて行かれるのだろう」。前川知大による舞台を観に出かけるときにいつも思うことだ。世田谷パブリックシアターでの「奇ッ怪」シリーズを始め、観劇中はその想像力に圧倒され、劇場を出ると、自分の世界への視線が更新されていることに気がつく。

今回の舞台『終わりのない』は「オデュッセイア」が原典。「オデュッセイア」はトロイア戦争の英雄オデュッセウスが長い旅の末、妻の待つ故郷へと帰還する物語だ。

小泉八雲の怪談や遠野物語に着想した

作品を発表してきた前川が古代ギリシアの叙事詩に行き着いたのは当然かもしれない。設定をそこに求めず、現代日本を生きる思春期の少年の成長物語へと昇華させた。この跳躍力は前川作品の大きな魅力だろう。

両親や幼馴染みと一緒に湖畔にキャンプに来たユーリ(山田裕貴)。仲村トオル演じる父は有名ダイバー、村岡希美演じる母は物理学者。人生の目的を明確に定めている両親と居ると息が詰まってしまう。新しい道を行く幼馴染みとは反対に、ある

出来事がきっかけで高校受験に失敗したユーリは「狭い子ども部屋で漂流し、「コンパスも無ければ、風もない」と絶望している。そんなユーリの意識が、キャンプ場を離れて未来と現在とを往還。その旅での出会いを通じ、自分とは何者かを発見していく。

誰も見たことのない風景を、説得力をもって立ち上げるのは、思春期ならではの戸惑いや熱を体現した山田の演技、前川が主宰する劇団イキウメの劇団員らの希有な存在感だ。

世田谷パブリックシアター

## 現代サーカス界の若きカリスマ ラファエル・ボワテルによるエアリアルワークショップ

10月18日～20日に世田谷アートタウン2019の関連企画として世田谷パブリックシアターで上演された『When Angels Fall / 地上の天使たち』は、まさに今の時代を映した現代サーカスの極致ともいべきパフォーマンスで観客に強烈な印象を与えました。そのカンパニー ルーブリエを率いるラファエル・ボワテルによるマスタークラスのワークショップが10月16日に行われました。

すでに、あるレベルに達してプロとして活動しているパフォーマーを対象としたワークショップの機会は珍しく、参加者にはさらなるレベルアップと新しい表現方法の発見に挑戦できる格好のワークショップです。

実際の『When Angels Fall / 地上の天使たち』でも登場した、天井から下げられた空中に揺れる不安定なトラスをつかったパフォーマンスや公演の1シーンを再現するフロアワークでは、舞台上での

コミュニケーションやバランス感覚を学び、参加者のほとんどがプロとして高度な技術を持つエアリアル・ロープでは、テクニックではなく表現を追究。スパイダーと呼ばれるカンパニーが考案した5本のロープで操作するハーネスワークは、ワークショップでの実施が世界初とのことで、世田谷パブリックシアターならではの開催内容となりました。

ボワテルは、「参加者それぞれを見てレベルと性格を知ってから、さらに踏みこんで設定されたシチュエーションでの感情を見つけていきます。その過程をリアルにみなさんと共有したいと思っています。お互いに何かを与えあうことができる、素晴らしい体験をしてもらいたいです」と

ワークショップについて語りますが、この日の参加者を評して「非常にハイレベルでした。特に4人のエアリアルアーティスト達はそれぞれ強い個性があり、これからもっと進歩するでしょう。彼女達には面白い経験になったと思います。こうした機会を提供していただいた世田谷パブリックシアターとスタッフ、技術部のみなさまに感謝します」と結んでくれました。



[撮影：田中亜紀]



神と人との関わり、自己の認識の確立の過程、量子論など前川の想像力や蓄積した知識を踏まえた本作には普段の生活では聞き慣れない言葉も出てくる。だが、

前川作品の常連で世界観を十全に理解する仲村、村岡が確かなせりふ回しと地に足のついた演技で観客を導いた。

宇宙船の中で目覚めたかと思えば、見

知らぬ惑星の波打ち際に運ばれたりもするユーリ。彼がそこで出会う「イプノス」と呼ばれる人たちの存在が特に印象に残った。ほとんど無意識のレベルで生きていて「個であり、全体だ」というイプノス。皆でゆらりゆらりと同じように体を揺らし、それ自体が意識の集合体のように見える。観客の想像力を喚起する身体の動きも作品を支えた。

不思議な旅を終えて現実へと戻ったユーリは、自分の道を開き、そこを歩むのは自分しかないという理解し、一人大声で泣きじゃくる。

人間は一人で生まれ、常に未知の瞬間を生きている。ユーリの姿を見ながら、そんな風に歩んできた、そしてこれからも歩んで行く人類の「終わりのない」旅に思いを馳せた。

\* THEATRE

爆笑寄席●てやん亭

2020.1月18日[土]16時 世田谷パブリックシアター

【出】春風亭昇太  
立川談春  
林家彦いち



春風亭昇太 立川談春 林家彦いち

【全席指定】  
一般 4,000円  
友 3,800円  
友 3,500円  
U24 高校生以下 2,000円

※高校生以下は購入時要証明書提示  
※未就学のお子様はご入場いただけません。



『メアリ・スチュアート』

2020.1月27日[月]~2月16日[日] 世田谷パブリックシアター

【作】フリードリヒ・シラー 【上演台本】スティーブン・スペンダー

【翻訳】安西徹雄 【演出】森新太郎

【出】長谷川京子 シルビア・グラブ 三浦涼介 吉田栄作/  
山本 亨 青山達三 青山伊津美 黒田大輔 星 智也  
池下重大 富永 竜 玲央バルトナー 鈴木崇乃 金松彩夏/  
鷲尾真知子 山崎 一 藤木 孝



長谷川京子 シルビア・グラブ 三浦涼介 吉田栄作

一般 S席(1・2階席)8,000円/A席(3階席)4,800円  
友 S席7,800円/A席4,600円  
友 S席7,500円/A席4,400円  
U24 高校生以下 S席4,000円/A席2,400円

1月	27	28	29	30	31	2/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
13:00						●	●				◎										●	●
14:00																						
18:30	●	●																				

◎=ポストトークあり 登壇予定: 森新太郎、長谷川京子、シルビア・グラブ、吉田栄作、三浦涼介  
■=視覚障害者のための舞台説明会(劇場まで要申込み・無料、本公演のチケットをお持ちの方対象)  
詳細はこちら <https://setagaya-pt.jp/performances/marystuart20200102.html>

※高校生以下は購入時要証明書提示 ※未就学のお子様はご入場いただけません。  
※1申込みにつき1公演1席種4枚まで



『お勢、断行』

2020.2月28日[金]~3月11日[水] 世田谷パブリックシアター

【原案】江戸川乱歩 【作・演出】倉持 裕 【音楽】斎藤ネコ

【出】倉科カナ 上白石萌歌  
江口のりこ 柳下 大 池谷のぶえ 粕谷吉洋 千葉雅子  
大空ゆうひ 正名僕蔵 梶原 善

一般 S席(1・2階席)7,500円/A席(3階席)5,500円  
友 S席7,300円/A席5,300円 友 S席7,000円/A席5,000円  
U24 高校生以下 S席 3,750円/A席 2,750円 (前売開始12月15日[日])

2月	28	29	3/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
14:00		●	●		休演日	●	◆	休演日	●	●	●	●	●
19:00	●	●			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

◎=ポストトークあり  
3/3 倉持裕×野村萬斎、3/4 上白石萌歌・江口のりこ・池谷のぶえ・千葉雅子・大空ゆうひ、3/6 倉科カナ・柳下大・粕谷吉洋・正名僕蔵・梶原善  
※開催回のチケットをお持ちの方がご参加いただけます。

◆=収録のため客席内にカメラが入ります(3/4[水]14:00、19:00の回)

■=視覚障害者のための舞台説明会(劇場まで要申込み・無料、本公演のチケットをお持ちの方対象)

詳細はこちら <https://setagaya-pt.jp/performances/osei2020.html>

※高校生以下は購入時要証明書提示 ※未就学のお子様はご入場いただけません。



倉科カナ 上白石萌歌

ピーピング・トム『マザー』

2020.3月19日[木]~3月21日[土] 世田谷パブリックシアター

【構成・演出】ガブリエラ・カリーソ 【ドラマツルク・演出補佐】フランク・シャルティエ

【出】ユルディケ・デ・プール、マリア・カラリナ・ヴィエイラ  
マリー・ジーゼルプレヒト、ブランドン・ラガール、フンモク・チョン  
イーチュン・リユー、シモン・ヴェルスネル、シャルロット・クラメンス  
ほか 現地キャスト



©Oleg Degtiarov

一般 5,500円  
ペア 10,000円 (前売のみ取扱)  
友 S席5,200円  
友 S席5,000円  
U24 2,750円  
高校生以下 2,000円  
(前売開始12月22日[日])

※高校生以下は当日要証明書提示 ※未就学のお子様はご入場いただけません。



チケットの購入方法

世田谷パブリックシアターチケットセンター 世田谷パブリックシアター/シアタートラムと音楽事業部の公演チケットを取り扱っています

電話予約  
03-5432-1515  
(10時~19時 年末年始は除く)

窓口  
キャロットタワー5階  
(10時~19時 年末年始は除く)

オンライン  
(要事前登録・登録料無料)  
(年中無休・24時間対応)

<https://setagaya-pt.jp/>

チケット料金はすべて税込 年末年始休業日: 12月29日~1月3日

友 セタがやアーツカード会員(前売のみ)

友 世田谷パブリックシアター友の会会員(前売のみ)

U24 18歳から24歳対象(要事前登録・前売のみ)

高校生以下 購入時もしくは当日要年齢確認

友 車椅子スペース(定員有り、前日19時までにチケットセンターで要予約)

友 託児サービス(定員有り、2,200円、3日前の正午までに要予約 ☎03-5432-1526)  
生後6ヶ月以上9歳未満。障害のあるお子様についてはご相談ください

\* MUSIC

<せたがや音楽プロジェクト>  
～音楽は自由をめざす Vol.6～ 艶歌と艶話

2020.2月11日[火・祝] 14時 成城ホール(最寄駅 小田急線成城学園前)

政治風刺の歌だった「演歌」は、悲恋・心中の人情を歌う遊芸となり、「艶歌」とも書かれるように。しかし文化人の間では否定された時代もありました。一方、落語の「艶話」という男女の色事に関する話は時局柄ふさわしくないと見なされ、禁演されていたものも。禁止される時代の中でも、大衆に広まっていった「艶歌」と「艶話」。その愛された魅力をお届けします。



杜このみ



中澤卓也

**[出]** 杜このみ(演歌歌手)  
中澤卓也(演歌歌手)  
瀧川鯉斗(落語家)  
三遊亭わん丈(落語家)

**[曲目]** 天城越え(予定) ほか  
**[演目]** 紙入れ(予定) ほか

一般 2,000円  
友 1,500円



瀧川鯉斗



三遊亭わん丈

問：一般社団法人Network of Music & Art Setagaya  
(せたがや音楽プロジェクト事務局)  
☎03-6804-9710

※未就学児入場可  
(ひざの上のみ無料)



第8回せたがやバンドバトル決勝大会

2020.2月16日[日] 15時 世田谷区民会館(最寄駅 東急世田谷線松陰神社前)

いよいよ残すは最終予選(12/8[日]@三軒茶屋GRAPEFRUIT MOON)と決勝大会!

決勝大会では観客投票による賞もあります。ぜひ会場で応援してください。

**[出]** 予選通過の10団体  
**[審査員]** 湯川れい子(音楽評論家)  
井上鑑(作編曲家・キーボード奏者)  
嶋瀬喜博(ベーシスト・カシオペア3rd)

全席自由 前売800円/当日990円 発売開始12月10日[火]



©中西多恵子

せたがや名曲コンサート  
ベートーヴェン「交響曲第9番」

2020.2月23日[日・祝] 14時  
昭和女子大学人見記念講堂(最寄駅 東急田園都市線三軒茶屋)

故芥川也寸志氏の呼びかけで結成された2つの区民団体が、1989年から毎年開催している演奏会です。ベートーヴェン生誕250年を記念するプログラムでお届けします。

**[出]** 石川星太郎(指揮)  
盛田麻央(ソプラノ) 富岡明子(メゾソプラノ) 宮里直樹(テノール)  
大川 博(バリトン) 世田谷フィルハーモニー管弦楽団 世田谷区民合唱団  
**[曲]** ベートーヴェン：序曲「コリオラン」/交響曲第9番二短調「合唱付き」

一般 S席2,500円/A席1,000円 友 S席2,000円

※未就学児入場不可



せたがやアーツカード

“世田谷区民限定”区民のみなさまのアート体験を応援する《せたがやアーツカード》▶



15歳以上の区民ならどなたでも登録できます。せたがや文化財団の各施設で割引料金などお得な特典をご用意。入会金・年会費は無料です。

- 特典**
- 世田谷パブリックシアター／音楽事業部  
▶ チケット先行発売・会員割引(一部を除く・前売のみ)
  - 世田谷美術館・分館／世田谷文学館 ▶ 観覧料割引(一部を除く)
  - 生活工房 ▶ 講座受講料割引(一部を除く)
  - メールマガジン毎月配信(ご希望の方のみ)

世田谷美術館／向井潤吉アトリエ／清川泰次記念ギャラリー／宮本三郎記念美術館／世田谷文学館の窓口でも受付。ファックスや郵送でも受け付けています。お申込みの際は、ご本人の住所が確認できる書類(運転免許証、各種健康保険証、住民票の写し)をご提示ください。

詳しくは、<https://www.setagaya-bunka.jp/artscard/>

お問合せ・申込み受付：せたがやアーツカード事務局 キャロットタワー5階 ☎ 03-5432-1548 (10時～19時) 年末年始を除く **今すぐお申し込みを!**

友の会ご案内

《友の会》会員募集中 メンバーには盛りだくさんの特典!

■ 世田谷パブリックシアター友の会  
SePT倶楽部

- 特典**
- ・チケット先行予約・チケット割引
  - ・会報誌《SePT倶楽部》を毎月送付
  - ・劇場内ロビーカフェ無料ドリンク券プレゼント
  - ・企画イベントへのご招待&ご優待

**お問合せ**  
世田谷パブリックシアター友の会事務局  
☎ 03-5432-1524  
🏠 <https://setagaya-pt.jp/tickets/howtobuy/club.html>

■ 世田谷美術館友の会  
FRIENDS OF SETAGAYA ART MUSEUM

- 特典**
- ・世田谷美術館・分館の観覧料が、有効期間内何度でも無料
  - ・実技講座・鑑賞会・美術館巡りなどへの参加
  - ・会報《世田谷美術館友の会だより》を年3回送付
  - ・提携美術館の入館割引
  - ・館内ミュージアムショップの割引

**お問合せ** 世田谷美術館友の会事務局  
☎ 03-3416-0607  
🏠 <https://setabi-tomonokai.jp/>

■ 世田谷文学館友の会  
Setagaya Literary Museum Friendship Club

- 特典**
- ・友の会独自の講座・文学散歩への参加
  - ・友の会会報、おしらせ、文学館ニュース、展覧会の案内を送付

**お問合せ** 世田谷文学館友の会事務局  
☎ 03-5374-9111  
🏠 <http://setabuntomo.net/>

**[各館友の会共通の特典/レストラン・カフェの割引]**  
世田谷美術館・分館、世田谷文学館観覧料優待/オークラレストランスカイキャロット(キャロットタワー26F)/レストラン・ジャルダン、SeTaBi Café(世田谷美術館内)

世田谷パブリックシアター

## 海外招聘公演 ピーピング・トム『マザー』

世田谷パブリックシアターは、海外の優れたダンス作品の招聘や、国内のダンスカンパニーの活動支援、ワークショップの実施などにも定評があります。2020年3月には、当劇場ではおなじみの、世界中で上演が待望されているベルギーのダンスカンパニー『ピーピング・トム』が来日します。

前作『ファーザー』（2017年来日）同様、今回の『マザー』も、上演される各劇場で集められる一般市民が現地キャストとして参加する新時代の国際共同制作です。公演地ごとに立ち上がる新鮮で独創的なステージは、これまでにないスリリングな感動を呼び覚まします。ぜひ劇場で体験してください。

\*公演日時・料金等はP19をご覧ください。

現地キャスト募集!!

詳細は劇場ホームページでお知らせします。



©Herman Sorgeloos

世田谷パブリックシアター

## デイ・イン・ザ・シアター どなたでも参加できる1日限りのワークショップ

『デイ・イン・ザ・シアター』は、世田谷パブリックシアターが開館以来21年間開催している演劇ワークショップです。1～2か月に1回程度「劇場への入口」「演劇への入口」として実施しています。参加対象は、年齢、性別、住所、国籍、演劇経験の有無、障害の有無などに関わらず“どなたでも”。参加するための条件は何もありません。幅広い層の方に参加し



てほしいと、平日の夜、土日の昼の時間帯、平日の午前中などさまざま実施時間を設定しています。

劇場の稽古場で初めて出会う参加者は、年齢や職業、家族構成もさまざま。ですので、多くの場合、まずは簡単なコミュニケーション・ゲームでお互いを少しずつ知ることから始まります。約2時間という限られた時間の中ですが、演劇の手法を用いて物事を捉えたり、体を使って表現したりしながら、毎回違う組み合わせの人々との「初めての」演劇づくりを行います。演劇づくりの過程で参加者それぞれが感じたことや視点の違いは、ふりかえりの時間に明らかになり、他者の視点を理解する時間となることも、このワークショップの興味深い点です。

「演劇」や「劇場」が身近な存在であることを知ってもらいたい、世田谷パブリックシアターのそんな思いから続いている『デイ・イン・ザ・シアター』。あなたも気軽に参加してみませんか？



ワークショップ参加者募集については、  
劇場ホームページでお知らせします。

[https://setagaya-pt.jp/workshop\\_lecture](https://setagaya-pt.jp/workshop_lecture)

ご支援のお願い

# せたがやの文化芸術、未来のために 皆さまからのご支援をお願いいたします

## 世田谷美術館

『子どもと学校プログラム  
美術鑑賞教室』



芸術の輪を  
広げる活動

異なる芸術分野を  
組み合わせた  
公演・展示や海外公演など、  
独自の活動を広く  
発信しています。



©細野晋司

## 世田谷パブリックシアター

## 生活工房

『14歳のワンピース』



©ゆかい

## せたおん♪〈音楽事業部〉

『せたがやジュニアオーケストラ』



ひとを育む活動

地域文化を  
創造する活動

## 世田谷文学館

『せたぶんマーケット』



地域と連携して  
世田谷ならではの  
独創的な活動を  
行っています。

芸術家をめざす  
人材の育成や、公演の支援、  
子どもたちに  
アート体験の機会の提供  
などを行っています。

- 銀行振込、現金書留のほか、オンラインでのカード決済も可能です。
- 確定申告により、税制上の優遇措置の適用を受けることができます。
- 寄付金の使途をご指定いただけます。

<お申込み・お問合せ>

公益財団法人 せたがや文化財団 事務局  
〒154-0004世田谷区太子堂4-1-1  
キャロットタワー5F

☎ 03-5432-1501 (平日 9:30~18:15)

☎ 03-5432-1559

✉ jimukyoku@setagaya-ac.net

せたがやアーツナビ

検索

▶ 寄付のお願い ▶ オンライン寄付のご案内

画面の案内にしたがって入力してください。

**世田谷美術館分館  
清川泰次記念ギャラリー**

〒157-0066 世田谷区成城2-22-17  
☎03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>



**アクセス** 小田急線「成城学園前」駅下車 南口から徒歩3分

**世田谷文学館**

〒157-0062 世田谷区南烏山1-10-10  
☎03-5374-9111(代) <https://www.setabun.or.jp/>



**アクセス** 京王線「芦花公園」駅下車 南口から徒歩5分  
小田急線「千歳船橋」駅から京王バス(歳23)  
千歳烏山行「芦花恒春園」下車徒歩5分

**世田谷文化生活情報センター**

〒154-0004 世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー  
☎03-5432-1500(代)

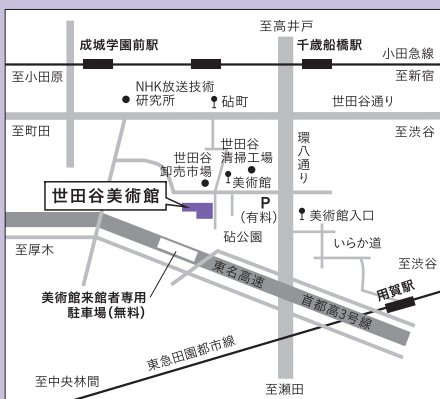


**生活工房**  
☎03-5432-1543 <https://www.setagaya-ldc.net/>  
**世田谷パブリックシアター/シアタートラム**  
☎03-5432-1526 <https://setagaya-pt.jp/>  
**音楽事業部** ☎03-5432-1535  
<https://www.setagayamusic-pd.com/>

**アクセス** 東急田園都市線「三軒茶屋」駅下車徒歩2分(地下道直結)  
東急世田谷線「三軒茶屋」駅下車徒歩0分  
小田急バス・東急バス「三軒茶屋」駅下車徒歩1分

**世田谷美術館**

〒157-0075 世田谷区砧公園1-2  
☎03-3415-6011(代) <https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>



**アクセス** 東急田園都市線「用賀」駅下車徒歩17分または  
美術館行バスで「美術館」下車徒歩3分  
小田急線「成城学園前」駅から渋谷駅行バス「砧町」下車  
徒歩10分  
小田急線「千歳船橋」駅から  
田園調布駅行バス「美術館入口」下車徒歩5分

**世田谷美術館分館  
向井潤吉アトリエ**

〒154-0016 世田谷区弦巻2-5-1  
☎03-5450-9581 <http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>



**アクセス** 東急田園都市線「駒沢大学」駅下車 西口から徒歩10分  
東急世田谷線「松陰神社前」駅下車徒歩17分  
改修工事のため2020年4月17日[金]まで休館

**世田谷美術館分館  
宮本三郎記念美術館**

〒158-0083 世田谷区奥沢5-38-13  
☎03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>



**アクセス** 東急大井町線・東横線「自由が丘」駅下車徒歩7分  
東急目黒線「奥沢」駅下車徒歩8分  
東急大井町線「九品仏」駅下車徒歩8分

**公益財団法人 せたがや文化財団**

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1  
キャロットタワー5F  
☎03-5432-1501 ☎03-5432-1559  
<https://www.setagaya-bunka.jp/>